



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日鐵商事株式会社

コード番号 9810 URL <http://www.ns-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今久保 哲大

問合せ先責任者 (役職名) 総務法務部 担当部長

(氏名) 岩崎 文夫

TEL 03-6225-3500

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	279,108	9.0	2,901	0.9	3,081	7.8	1,877	13.9
23年3月期第1四半期	255,988	29.3	2,876	112.5	2,859	265.5	1,648	626.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,367百万円 (42.3%) 23年3月期第1四半期 1,663百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.96	—
23年3月期第1四半期	12.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	336,320	53,521	13.6
23年3月期	332,390	55,967	14.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 45,623百万円 23年3月期 48,159百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.00	—	5.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

- 平成23年4月27日に公表しました平成24年3月期の1株当たり第2四半期末及び期末配当金の予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
- 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500,000	△4.4	4,500	△21.7	4,500	△24.8	2,500	△28.6	18.37
通期	1,100,000	1.9	11,500	△7.9	11,500	△9.8	7,000	△5.8	51.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	134,801,000 株	23年3月期	134,801,000 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	296,084 株	23年3月期	294,717 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	134,505,462 株	23年3月期1Q	134,566,247 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

種類株式B	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	73.50	—	71.50	145.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		72.4645	—	72.4645	144.929

(注) 1 種類株式B 1株当たりの優先配当金の金額につきましては、定款の定めにより、種類株式B 1株当たりの発行価額(10,000円/1株)に毎年3月31日(当日が銀行休業日の場合は前営業日)の全国銀行協会が発表する6ヶ月物の東京日本円銀行間金利申込利率(以下、「6ヶ月物円TIBOR」という。)に1パーセントを加えた利率を乗じた金額となっております。

なお、第2四半期末配当を行ったときは、1株当たり期末配当の金額は1株当たり第2四半期末配当の金額を控除した額となっております。

2 第2四半期末配当金の金額につきましては、種類株式B 1株当たりの発行価額の2分の1に9月30日(当日が銀行休業日の場合は前営業日)の6ヶ月物円TIBORに1パーセントを加えた利率を乗じた金額が上限となっております。

3 24年3月期(予想)の1株当たり配当金は、平成23年6月30日の利率を適用して算出しております。

4 種類株式Bの当第1四半期末発行済株式数は400,000株(23年3月期末発行済株式数は800,000株)であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、東日本大震災の直接・間接の影響が大きく、景気後退を余儀なくされました。世界経済については、新興国及び途上国経済が引き続き力強く成長したものの、米国経済の想定外の低迷や日本の震災影響などから、全体としての成長は緩やかながら減速しました。

鉄鋼業界においては、内需は、製造業向けが震災の影響によるサプライチェーンの混乱等から自動車を中心に大幅に減少し、前年水準を下回りました。外需も、円高に加えて震災の影響からアジア向けを中心に減少しました。

このような状況の下、当社グループの業績は、前年同四半期と比較し、売上高は231億円、9.0%の増収となる、2,791億円となりました。営業利益は24百万円、0.9%の増益となる29億1百万円となりました。経常利益は、営業利益の増益に加え、持分法適用関連会社の増益もあり、2億22百万円、7.8%の増益となる30億81百万円、四半期純利益は2億29百万円、13.9%の増益となる18億77百万円となりました。

報告セグメントの業績（セグメント利益は経常利益ベースの数値）は次のとおりであります。

(鋼材)

国内鋼材については、東日本大震災の影響等により販売数量は前年同四半期並みにとどまったものの、販売価格の上昇により増収となりました。輸出鋼材については、中国向け販売数量が減少しましたが、その他のアジア地域での販売数量が増加したことにより増収となりました。一方、セグメント利益は、震災影響による国内・海外コイルセンター子会社の稼働率低下や経費の増加等により減益となりました。この結果、売上高は212億円、10.9%の増収となる2,167億円、セグメント利益は1億89百万円、8.9%減益となる19億25百万円となっております。

(原燃料)

東日本大震災の影響による内外需要産業の生産水準の低下に伴い、鉄鋼メーカーの生産が減少したことから、主に鋼屑、半成品、ステンレス屑の取扱数量が減少し、売上高は51億円、10.4%減収となる443億円、セグメント利益は90百万円、22.0%の減益となる3億21百万円となっております。

(機材・産業機械)

ロシアにおける堅調なエネルギー関連インフラ投資を背景に、建設機械やパイプライン用鋼材の取扱高が増加し、売上高は70億円、64.4%の増収となる180億円、セグメント利益は5億2百万円、151.6%の増益となる8億33百万円となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現預金が減少したものの、売上高の増加による売掛金、受取手形及びリース債権の増加等により、前期末比39億円の増加となる3,363億円となりました。

負債合計は、貿易債権流動化債務の増加に加え、売上高増に伴う仕入債務の増加により、前期末比63億円の増加となる2,827億円となりました。

純資産合計は、当四半期純利益の計上があったものの、配当金支払や種類株式Bの一部取得・消却があったことにより、前期末比24億円の減少となる535億円となりました。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,593	17,730
受取手形及び売掛金	225,331	231,559
リース債権及びリース投資資産	5,877	6,531
商品及び製品	31,500	31,727
その他	9,786	10,236
貸倒引当金	△698	△756
流動資産合計	293,390	297,029
固定資産		
有形固定資産	15,456	15,537
無形固定資産		
のれん	53	43
その他	1,997	1,851
無形固定資産合計	2,050	1,894
投資その他の資産		
その他	21,975	22,346
貸倒引当金	△482	△486
投資その他の資産合計	21,492	21,859
固定資産合計	38,999	39,291
資産合計	332,390	336,320

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,066	172,605
電子記録債務	4,320	5,362
短期借入金	62,906	61,679
貿易債権流動化債務	5,282	4,948
未払法人税等	3,690	1,780
引当金	1,016	472
その他	8,694	10,807
流動負債合計	253,977	257,658
固定負債		
長期借入金	15,000	15,000
貿易債権流動化債務	3,383	6,120
引当金	799	792
その他	3,263	3,226
固定負債合計	22,445	25,140
負債合計	276,423	282,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,750	8,750
資本剰余金	8,750	8,750
利益剰余金	33,846	30,994
自己株式	△68	△69
株主資本合計	51,277	48,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411	234
繰延ヘッジ損益	30	63
為替換算調整勘定	△3,559	△3,098
その他の包括利益累計額合計	△3,117	△2,801
少数株主持分	7,808	7,898
純資産合計	55,967	53,521
負債純資産合計	332,390	336,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	255,988	279,108
売上原価	245,085	267,248
売上総利益	10,903	11,859
販売費及び一般管理費	8,027	8,958
営業利益	2,876	2,901
営業外収益		
受取利息	84	73
受取配当金	47	34
持分法による投資利益	223	268
その他	166	230
営業外収益合計	522	607
営業外費用		
支払利息	298	301
為替差損	148	26
その他	93	98
営業外費用合計	540	426
経常利益	2,859	3,081
特別利益		
負ののれん発生益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
減損損失	—	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	—
投資有価証券評価損	2	—
ゴルフ会員権評価損	0	—
特別損失合計	15	4
税金等調整前四半期純利益	2,843	3,088
法人税等	1,148	1,163
少数株主損益調整前四半期純利益	1,694	1,924
少数株主利益	46	46
四半期純利益	1,648	1,877

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,694	1,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△422	△173
繰延ヘッジ損益	121	32
為替換算調整勘定	323	617
持分法適用会社に対する持分相当額	△53	△33
その他の包括利益合計	△31	442
四半期包括利益	1,663	2,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,583	2,194
少数株主に係る四半期包括利益	80	172

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼材	原燃料	機材・ 産業機械	計		
売上高						
外部顧客への売上高	195,551	49,475	10,962	255,988	—	255,988
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	0	1	(1)	—
計	195,553	49,475	10,962	255,990	(1)	255,988
セグメント利益	2,114	412	331	2,858	0	2,859

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼材	原燃料	機材・ 産業機械	計		
売上高						
外部顧客への売上高	216,770	44,318	18,020	279,108	—	279,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	0	1	(1)	—
計	216,771	44,318	18,020	279,110	(1)	279,108
セグメント利益	1,925	321	833	3,081	0	3,081

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月30日付で自己株式（種類株式B）400千株を4,000百万円で取得し、同日これを全株消却いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が4,000百万円減少しております。

なお、利益剰余金の当第1四半期連結累計期間の変動内容（要約）は以下のとおりであります。

	利益剰余金
平成23年3月31日 残高 (百万円)	33,846
当第1四半期連結累計期間中の変動額	
剰余金の配当	△729
四半期純利益	1,877
自己株式の消却	△4,000
当第1四半期連結累計期間中の変動額合計 (百万円)	△2,851
平成23年6月30日 残高 (百万円)	30,994